



センターからのお知らせとお願い

「緊急救命講習」

(AEDの使用法と心肺蘇生等の実習)

「事故防止に関する講習」

(安全チェックリスト活用&ヒヤリ・ハット事例の検証等)

緊急救命講習・事故防止に関する講習が必須になりました。毎年計画をしていますので、特に未受講の方は早急に受講をお願いします。

必須化

「入会時の本人確認」

倉敷ファミリー・サポート・センターでは、令和2年4月から入会・登録時に入会の申し込み書に本人確認を実施させて頂くことになりました。確認書類は、官公署から発行されている健康保険証・運転免許証・パスポート等です。

「緊急時、身の危険を感じたら・・・」

援助中のいざという時に備えていますか？

緊急時(地震・暴風・大雨)の場合、提供会員は

身の危険を感じる無理な活動は止めましょう。

緊急時に必ず連絡が取れる環境(避難場所の確認や会員同士の連絡先等)を整えましょう。

感染症・インフルエンザ等、伝染性の病気の場合、活動はできませんのでご注意ください。

「ファミサポの活動は仕事ではありません！」

依頼の内容・場所によっては提供会員が見つからずお断りする場合がありますのでご了承ください。

「会員登録の内容に変更はありませんか？」

会員の登録は毎年更新していますが、住所・家族構成・サポートの内容等の変更があればお知らせください。

提供・両方会員さんで活動をお願いしても、仕事・介護・その他の理由等で、サポートができていない状況にある方はお知らせください。

また、サポートができるようになった提供・両方会員さんも連絡ください、大歓迎です。

「サポートをお願いしたら」

依頼会員は、提供会員にサポートをお願い(キャンセル含む)したら必ずセンターにも連絡ください。連絡のないサポート中の事故は、補償保険の対象外になります。ファミリー・サポート・センターの相互援助活動が、スムーズに行えるようにご協力をよろしくお願いします。

「ファミサポも幼児教育・保育の無償化の対象事業になります。」

令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が始まりました。この制度を利用するには条件があります。詳細は保育・幼稚園課にお問い合わせください。(086-426-3311)

R元年度 会員数と活動件数

会員数 (R元年12月末)

会員数	2,687人
依頼会員	1,880人
提供会員	605人
両方会員	202人
活動件数	525件/月



～センターの主な援助活動は～

- ・放課後児童クラブの送迎預かり
- ・保育園・幼稚園等の送迎預かり
- ・朝の預かりと保育施設への送り



倉敷ファミリー・サポート・センター

〒710-0834 倉敷市笹沖 180 番地
(くらしき健康福祉プラザ1階)

Tel: 086-435-5678 Fax: 086-434-9853

e-mail: fsc@kgwc.or.jp

倉敷ファミリー・サポート・センター通信

第23号 2020. 3



第1部*親子で3B体操*

「身体を動かして遊ぼう！」

体育館をひろく使って
みんなで体操したよ!



第2部*いろんな遊びにチャレンジ*

ひっくり返し競争



さらまわし

アンパンマンバッチ

♡お土産♡



紙風船

車輪投げ

紙飛行機

倉敷ファミリー・サポート・センターとは

「子育ての援助を行いたい人」と「子育ての援助を受けたい人」が、会員として登録します。両方を希望する人も登録できます。会員同士がお互いの信頼と了承のうえで、子どもの世話を一時的、臨時的に有料で助け合う事業です。

